

ベトナム国立ダナン観光短期大学と提携し、独自の教育カリキュラムを開発 在留資格「特定技能」を活用した ベトナム人材の育成・採用プログラム開始 ～2020年から4年間で350人以上の就業者を採用～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）は、本年10月より、ベトナム国立ダナン観光短期大学（校長：レ・デュク・チュン、ベトナム・ダナン市）と提携し、外食向けの特定技能ビザ取得を支援する教育を開始します。この教育では、モスバーガー店舗での業務を早期に習得するための独自のカリキュラム「MFC（モス フードビジネス カレッジ）」を大学と共同で開発し、プログラム参加を希望する学生に提供します。このプログラムを受講し在留資格「特定技能」を取得したベトナム人学生を、日本国内のモスバーガー店舗などで採用する計画です。

また、学生としての教育を経て日本へ入国する社員に対して、家族のように寄り添い育成し、日本国内での就業、5年後の特定技能ビザの終了後もアジア諸国にあるモスの仲間として就業いただくことを目指すこの取り組みを「Viet Nam kazoku = ベトナム カゾク」と名付けました。

■「Viet Nam kazoku」全体像

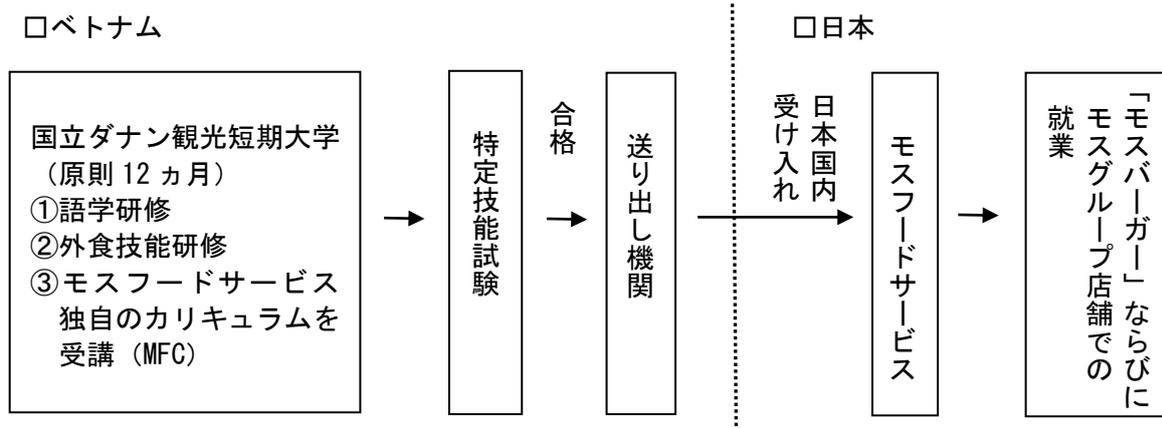


- ① 希望する学生が国立ダナン観光短期大学で日本語、外食産業、MFCを学習
- ② ベトナムで外食向けの特定技能試験を受験
- ③ 日本国内のモスバーガーならびにグループ店舗で就業（フルタイムの正規雇用者）
- ④ 最長5年の就業を経て帰国
- ⑤ ベトナム帰国後もモスの仲間として、アジアで展開するモスバーガーでの就業を目指す

■採用計画

	ベトナム国立ダナン観光短期大学での教育 および在留資格「特定技能」取得	「モスバーガー」やグループ店舗での 就業者想定（累計）
2019年	50名（教育まで）	
2020年	100名	50名 ※2020年夏頃初来日を想定
2021年	100名	150名
2022年	100名	250名
2023年	100名	350名

■就業予定者の動き



このプログラムに参加する学生は、ベトナム国立ダナン観光短期大学での教育を経て、ベトナムで実施される特定技能試験を受験します。これに合格した学生は、現地送り出し機関を通じて出国します。日本国内では、モスバーガーのほか、紅茶専門店であるマザーリーフやパスタ専門店のミアクッチーナなどのグループ店舗に就業いたします。

現地教育機関と独自のプログラムを開発し、特定技能ビザ取得者を外食チェーンで採用する取り組みは当社が初めてとなります。このプログラム受講希望者が増加していく状況になった場合、当社グループ店舗だけでなく、他外食チェーンへの就業者の紹介を見据えています。

株式会社モスフードサービスでは、「人間貢献・社会貢献」の経営理念のもと、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切に商品に「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。「Viet Nam kazoku = ベトナム カゾク」は、アジア諸国との人材交流を通して、アジア全体のフードビジネス人材の育成へ貢献していくことを目指しています。今後もこうした取り組みを積極的に進め経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実現してまいります。

【参考】

■ベトナム国立ダナン観光短期大学

校長：レ・デュク・チュン (Le Duc Trung) 氏

設立：ダナン観光専門短大として 2009 年 10 月 16 日設立
(2017 年 3 月 14 日に現大学名に改名)



<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900